4極4芯

6極2芯

電話の聞こえにくいを解消!

受話音量を大きくし、着信を光とベルでお知らせ!

電話の着信と通話を サポートするアダプタ

TELEPHONE ITEM SERIES

TNA-FAP 取扱説明書兼保証書

この度は弊社製「TNA-FAP」(以下、本製品)をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用の前に本書を必ずご一読いただき、大切にお手元に保管してください。

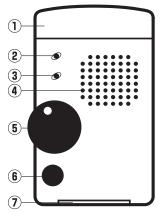
∕↑ 乾電池に関するお取り扱いについて

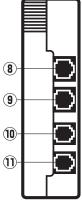
- ●乾電池は小さなお子様の手の届かない所に保存してください。
- ●液漏れをおこした乾電池や、使用済みの乾電池は各地方自治体の指示に従い、廃棄してください。
- ●乾電池を使用中、電池内部の液が漏れて、皮膚または衣類に触れた場合は直ちに水で流してください。
- ●使用済みの乾電池と新しい乾電池を混合した状態での使用、またはマンガン乾電池とアルカリ乾電池など互いにタイプの異なる乾電池のご使用はおやめください。

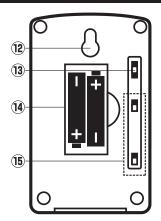
⚠ 安全にお使いいただくために

- ●光渦敏性てんかんの方がいる場所では、フラッシュリンガー機能の『光』『光+音』の設定は行わないでください。
- ●フラッシュリンガー機能のフラッシュ光を見つめないでください。
- ●フラッシュリンガー機能の大音量ベルを耳の近くで鳴らさないでください。
- ●雷が鳴り出したら、本製品及びコードに触れないでください。
- ●本製品は電力を使い動作しておりますので、発火する危険性があります。万が一煙が出たり異臭がした場合は接続している機器の電源を切り、 お買い上げの販売店又は当社までご連絡ください。
- ●本製品の上に重い物をのせたり、無理な力を加えての操作はおやめください。ケースが変形し内部部品が破損すると、発火や故障の原因となります。
- ●幼児のお手の届く所に本製品を置かないでください。
- ●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙の多い場所、車中や暖房器具のそばなど高温となる場所に設置したり、 保管したりしないでください。
- ●お手入れする際は、乾いたやわらかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- ●本製品は絶対に分解・改造を行わないでください。
- ●本製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。

各部名称







表面

①フラッシュLED

電話の着信時にLEDが点滅します。(光、光+音設定時)

②アンプLED

③電池交換LED

乾電池交換時にLEDが点灯します。点灯した場合、ご使用の乾電池を 交換してください。

4ベルリンガー

電話の着信時に大音量ベルが鳴ります。(音、光+音設定時)

⑤ **音量調節ダイアル** ダイアルを回して音量を調節します。

6受話音量増幅ボタン

受話音量増幅の入/切を行ないます。

⑦回転スタンド

縦置きする時に矢印の方向にスタンドを90度回転します。 不安定な場合は、付属の縦置きバッドをご使用ください。本製品をしっかりと固定できます。

▼縦置きイメージ



回転スタンド(⑦) を90°回転します。

縦置きパッド(付属品)

表裏の保護シートをはがして設置してください。

側面

8回線接続ジャック : 電話機コード(別売)で本製品と電話回線を接続します。

⑨電話機接続ジャック:付属の電話機コードで本製品と電話機(電話回線用ジャック)を接続します。⑩電話機接続ジャック:付属の受話器用コードで本製品と電話機(受話器用ジャック)を接続します。

①受話器接続ジャック:受話器用コード(別売)で本製品と受話器を接続します。

裏面

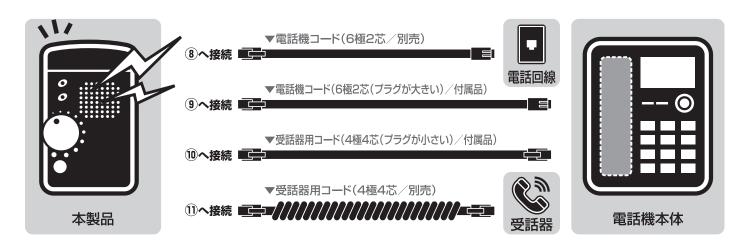
2フックホール:壁などに設置する際の吊り下げ用穴です。

(3) フラッシュリンガー切替スイッチ: フラッシュリンガーの着信パターンを切り替えるスイッチです。

(4)電池BOX:単四形アルカリ乾電池を2本設置します。

15極性変換スイッチ:電話機と受話器の間の極性を切り替えるスイッチです。

接続イメージ



取り付け方法

- □本製品の電池BOX(⑭)を開け、単四形アルカリ乾電池を取り付けます。 ⚠ 乾電池を取り付ける際、乾電池の+、-をよく確認してからお取り付けください。
- 2 電話機から電話機コードを取り外します。
- ③ 取り外した電話機コードを本製品の【回線接続ジャック(®)】に接続します。
- [4] 付属の電話機コードで電話機の【電話回線用ジャック】(P2で電話機コードを取り外したジャック)と 本製品の【電話機接続ジャック(9)】に接続します。
- ⑤ 電話機から受話器用コードを取り外します。
- ⑤ 取り外した受話器用コードを本製品の【受話器接続ジャック(Ⅲ)】に接続します。
- [7] 付属の受話器用コードで電話機の【**受話器用ジャック】([5]で受話器用コードを取り外したジャック)**と 本製品の【電話機接続ジャック(⑩)】に接続します。

使用方法(フラッシュリンガー機能)

本製品裏面のフラッシュリンガー切替スイッチ(③)で着信パターンを切り替えます。

●『音』 :着信時に本製品の大音量ベルが鳴り着信をお知らせします。LEDは点滅しません。

:着信時に本製品のLEDが点滅して着信をお知らせします。大音量ベルは鳴りません。

●『光+音』:着信時に本製品の大音量ベルが鳴り、LEDが点滅して着信をお知らせします。

使用方法(受話音量増幅機能)

- 通話中、相手の音声を大きくしたい時に【受話音量増幅 ボタン(⑥)】を押します。(アンプLED(②)が点灯します)
- 2 必要に応じて、音量調節ダイアル(⑤)で音量を調節します。
- 3 通話が終わりましたら【受話音量増幅ボタン】を押して、 増幅を解除します。(アンプLEDが消灯します)
- ※ 受話器を置いた状態で、約1分すると自動的に増幅を 解除します。

音声が大きくならない音声が聞こえない、 相手に声が届かない時は

1.本製品裏面の極性変換スイッチ(⑮)を切り替える

電話機によって、受話器と電話機本体の配線が異なります。本製品裏面にある極性 変換スイッチを切り替えて正常に動作する極性に調整を行ないます。下記組み合わせ にスイッチを切り替えて、正常に動作する組み合わせに設定してください。

- ●切り替える順番
- 1.[A]と[1] 2.[B]と[2] 3.[A]と[2] 4.[B]と[1]
- 2.乾電池を交換する

電池切れの可能性がありますので、新しい電池に交換してください。

【保証規定】

- (1)本保証書は販売店欄、お買い上げ年月日に記入の無い場合は無効になりますので、必ず記入の有無を
- ご確認ください。 (2)保証期間中、万が一、品質及び製造上の不備により故障が発生した場合には、無償修理いたします。
- (3)次の場合には保証期間内でも有償修理となります。 ●保証書にお買い上げ年月日が記入されいてない場合
- 株証書にお見い上げ千月177部八されい場で 火災、地震、水害など天変地変や異常電圧による故障の場合 (4) お客様自身による分解、修理などを行った場合は保証期間内でも修理を受けかねます。 (5) 本製品の故障、またはその使用によって生した直接、間接の損害については保証いたしかねます。 (6) 本製品の使用によるデータ、プログラムなどの消失、または破損についての保証はいたしかねます。 (7) 本製品は医療機器、原子力施設や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命にかかわる設備や機
- 器、及び高度な信頼性を必要する設備や機器、システムなどへの組み込みは想定されていません。これらの用途に使用し、人身事故や社会的損害などが生じても、弊社はいかなる責任も負いかねます。
 (8)保証は日本国内のみ有効です。

【修理について】

本製品はお客様にご送付いただく修理となっております。修理の際には、お買い上げの販売店、むしくは弊社 にご相談ください。

●サポート用メールアドレス:support@mco.co.jp

株式会社ミヨシ 111-0053 東京都台東区浅草橋1-10-10-誠ビル http://www.mco.co.jp